

2. 来場者プロモーション

- 運営事務局によるプロモーション活動
 - ・E-mail DM 2-2
 - ・郵送DM 2-2
 - ・広告出稿 2-3
 - ・メディアタイアップ 2-3
 - ・メディアキャラバン 2-3
 - ・プレスリリースの配信 2-3

- 自社ブースへの来場者動員に活用いただきたいアイテム
 - ・DM&ゲストチケット 2-4
 - ・公式サイト原稿 2-4
 - ・ニュース投稿 2-4
 - ・来場者への提案 2-5

- プレスへのアピール
 - ・プレスルームへのプレスキット設置 2-6

- 会場での来場者データ取得
(バーコードリーダーの利用) 2-7

☆ 運営事務局が行うプロモーション活動

① E-Mail DMIによる集客

★ナノオプトメディア保有データベースをフル活用

- ・過去のInterop Tokyo来場者
- ・他のイベントでのターゲットオーディエンスリスト

配信8万件X11回

② 郵送DMIによる集客

★ナノオプトメディア保有データベース

- ・昨年のDSJ 2009来場者
- ・他のイベントでのターゲットオーディエンスリスト

★全国の

- 大型店舗 ●中小店舗 ●コンビニエンスストア ●娯楽施設 ●スポーツ施設
- 宿泊施設 ●教育関連施設 ●公共施設 ●医療施設 ●交通関連施設
- 高速道路・一般道路 ●乗り物(電車・飛行機・バス・タクシー会社等)

などの関連企業を独自調査してリスト化

発送7万件

③ 広告出稿

★【新聞】:産業経済紙、業界紙(合計15段)、Interopの広告への同時開催展としての露出、を予定

★【雑誌】:業界誌(合計4P)、Interopの広告への同時開催展としての露出、を予定

★【オンラインメディア】:経済・ビジネス系ニュースサイト(合計約5アイテム)
リスティング広告
を予定

④ メディアキャラバンの実施

★主要メディアへのメディアキャラバンを実施し、イベントを事前にPRします。
(2010年5月中旬実施予定)

⑤ プレスリリースの配信

★会期までの間、定期的にプレスリリースを配信します。
(2010年4月より随時)

☆来場者を自社ブースへと動員するために、是非以下のアイテムを活用ください。

① 事務局にて用意するDM&ゲストチケットの活用（無料）

★重要なお客様やプロスペクトには、是非事務局にてご用意するDMとゲストチケットをお渡しして、自社ブースへの招待を掛けて下さい。

まずは**4月下旬**に、DMおよびゲストチケット、そして専用の封筒を100枚Xご出展小間数、お送りします。追加のオーダーは以下までお申込みください。

追加オーダーは、「提出書類7-5」にご記入の上、FAXでお申込みください。

追加オーダーは無料です。

●追加オーダー受付開始：4月20日より

② 公式サイト原稿の提出（無料）

★来場予定者の最大の情報源となるのが、IMC オフィシャルWebサイトです。このオフィシャルサイトでは、出展社様の一覧から、更に詳細な出展概要を掲載して来場者に情報公開します。出展概要は、各社様がそれぞれに出展社専用サイトの「公式サイト原稿」からご提出いただくこととなります。

なお、原稿は一度ご提出いただいた後でも随時変更が可能ですので、まずは、お早目のご提出をお願いいたします。

●プロモーション活動が佳境を迎える**4月20日**までにはご提出いただくことをお勧めします。

③ ニュース投稿（無料）

★同じくオフィシャルWebサイトに、出展社様からのトピックを掲載するコーナーを設けています。上記の出展概要とは別に、当日ブースで行うキャンペーン情報や新製品の情報などがあれば、こちらを通じて来場者に訴求することができます。ニュース欄はオフィシャルサイトのトップページにあり、常に最新のニュース5件が表示され、それ以外のニュースも格納されて常時閲覧が可能です。ニュースの投稿数に制限はありません。トピックが発生した際は、是非コマメに情報を投稿ください。

【出展社専用サイトはこちら】
<https://vem.f2ff.jp/dsj2010em>

④ 個別の来場者ニーズへの提案（無料）

★3月17日現在、すでに展示会来場事前登録をスタートしておりますが、登録の際に取得しているアンケートにおいて、来場者それぞれのニーズについてお聞きしています。IMC来場時に、特にチェックしたい分野や、具体的に現在抱えている課題などについてです。事務局では、この来場者個別のニーズを出展社専用サイトを通じて出展社の皆様に公開します。（その際、来場者の個人情報には公開いたしません。職種や業種などの属性については公開します。）

出展各社様はこの「ニーズ一覧」をご覧ください、自社にとって顧客となりうると思われるものに対しては、その具体的な製品やサービスを投稿してください。投稿いただいた情報は各来場者ごとにまとめてプリントし、「IMC貴方にお勧めする見学ブース」として会期前に郵送でお送りします。

●サービス開始 : 4月9日より投稿可能

【出展社専用サイトはこちら】
<https://vem.f2ff.jp/dsj2010em>

① プレスルームへのプレスキットの陳列（無料）

★会期中、会場にはプレスルームが設置され、各社の記者はここを拠点として取材活動を展開します。このプレスルームに、製品などのアピール用のキットを陳列することができます。キットは1点につき100部ご用意ください。点数に制限はありません。カタログだけでなく、プレスリリースなども添えておくと、より効果的です。

キットは展示会開幕前日（6月8日）18:00までに、ホール6の2階にあるプレスルームへ直接お持込みください。
スタッフがお預かりし、陳列を行います。

本展示会では、入場するすべての来場者をバーコードにより管理しています。展示ブースでバッジのバーコードを読み取ることにより来場者データを収集することができます。さらに要望コード表を利用することにより来場者個々の属性などを付加したデータも収集可能になります。出展効果を高めるツールとしてご利用ください。

5月14日(金)までに**出展社専用サイト【バーコードリーダー申込書】**にてご利用の有無をお知らせください。なお、バーコードシステムを利用する場合は、個人情報の取り扱いに関する利用規約への同意をいただいております。

■バーコードシステム料金・納品方法

1. 利用料金

- (1) システム利用基本料(バーコードリーダー1台付) : 事務局負担
 - (2) バーコードリーダー2台目以降1台あたり : ￥21,000/台(消費税込)
 - (3) データ抽出費用1件あたり : ￥63/件(消費税込) ※重複データは1件として算出
- ※バーコードリーダーの貸し出しは会期前日を予定しております。

2. データ納品方法

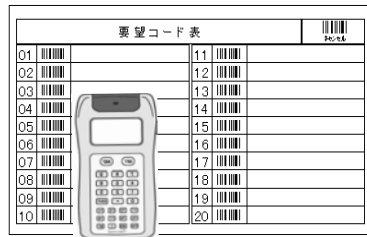
- ・会期終了後、「バーコード利用申込書」にご記入いただいた納品先メールアドレスに**ダウンロード専用URLとパスワード**の配信を行います。
- ・納品予定日(会期終了後1週間)に配信するアドレスから指定サーバへアクセスしていただき、所定のファイルをダウンロードしてください。ダウンロードの操作方法はメール配信時にマニュアルを添付し、お知らせいたします。
- ・セキュリティを考慮し、ダウンロード期間と回数制限を設けます。また、配信先指定は**1箇所のみ**となります。

■利用方法

①来場者バッジのバーコードを読み取る



②要望コードのバーコードを読み取る(要望コードを利用する場合)



③会期終了1週間後の納品
付加価値情報をプラスした、ブース来場者データを、専用URLよりダウンロードできます。



納品データは、エクセル形式なので簡単に加工処理できます。

■要望コード表の利用

要望コード表とは、各社独自の属性(要望)を付加することができるバーコード表です。

『ブースに来場された方に、カタログAとカタログBをお渡し。担当者は、伊藤だった』など、対応記録を会期終了後にデータとして入手することができます。
要望コード表は、出展社任意で設定できます。

SAMPLE		要望コード表	
01	カタログA	11	担当:伊藤
02	カタログB	12	担当:鈴木
03	会社案内	13	
04		14	
05		15	
06	見積希望	16	担当:吉野
07	訪問希望	17	後日資料送付
08	商談希望	18	
09		19	
10		20	

■データの定義と入力文字に関する注意

データとして納品するものは、**個人名+連絡が取れる最低限の情報(TEL、メールアドレス、ファックス、住所のいずれか)**が記載されているものすべてとなります。また、手書登録による判読不明文字は■で入力されます。ご承知おきください。

請求内容に関するお問い合わせ先

デジタルサイネージ ジャパン 2010 運営事務局 ナノオプト・メディア内 担当:鶴久
TEL:03-6431-7800 FAX:03-6431-7850 E-mail: sales-info@f2ff.jp

バーコードリーダー使用方法、データ納品方法等に関するお問合せ先

株式会社ネオネット 担当:上家(カミイエ)、鈴木
TEL:03-6430-3193 FAX:03-6430-3196 E-mail: edms@neonet-inc.jp